

産業動物部会 第1回産業動物セミナーを開催

平成23年11月11日（金）新潟市万代市民会館で産業動物部会主催により平成23年度産業動物セミナーが開催され、部会員等29名が参加した。

米山産業動物部会長の挨拶のあと講演会が開催され、元酪農学園大学獣医学部教授で現在北海道獣医師会編集常任委員の澤向 豊先生から「臨床現場における牛の繁殖障害診断のあり方」と題し、ご講演いただいた。先生は、北海道での永年にわたる臨床経験を踏まえ、臨床現場でルーチン化している直腸検査（官能）には限界があり、超音波検査や内視鏡検査所見と比較し、自分の検査の正確度を認識したうえで生殖器診断に応用すること。小規模酪農経営2戸の経営を比較し、飼い主の牛への愛情、観察力、経営能力等でその成績に大きな差があることを指摘。

また、牛の分娩間隔の延長は、抑制社会で生存する牛群の体調不良を意味し、各個体の有する生殖生理を逸脱するものであるが、飼い主は体調不良を示す外的シグナルとして認識していないことが問題であると述べられた。講演のあと活発な質疑応答が行われ、盛会裡に閉会した。



講演される 澤向 豊 先生



受講風景